



## 陶都のまもり

多治見警察署からのお知らせ

多治見警察署 (☎@0110)

### 5月は「自転車の安全利用推進月間」です

自転車は「車道通行」が原則！

- 例外として、次の場合は普通自転車が歩道を通行できます。
- 自転車歩道通行可の標識がある場合
  - 運転者が児童・幼児・70歳以上の高齢者の場合
  - 道路工事など通行の安全確保のためやむを得ない場合

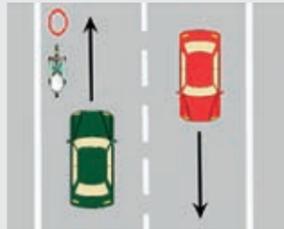


大人と子どもが手をつないでいるシルエットの下に、自転車の姿が描かれた「普通自転車歩道通行可」の標識



### 自転車安全利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④交通ルールを守る  
飲酒運転・2人乗り・並進の禁止  
夜間はライトを点灯  
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用



## ようこそ手話の世界へ

これまでに紹介した手話写真の動画を見ることができます。



福祉課 (内線217)

### ろう者との関わり～出会いから広がった人生～

私が初めて出会ったろう者は、近所の八百屋で出会った言葉のないおじいさんです。まだ小学生の頃で、正直「怖い」と感じました。その後大学生になった私は、身体障害者福祉協会の体育大会にボランティアとして参加し、手話通訳者に出会ったことをきっかけに、手話サークルに入会しました。言葉（手話）を学ぶことで、ろう者の方と意思疎通できると、不安な気持ちなど一切なく、友人のように近付いていくのが分かりました。

家業を継ぎ会社を任されたころ、あるろう者から、今の職場を辞めたいと相談を受けました。彼は絵を描くことが得意だったので、私の会社で働かないかと誘うことにしました。社長と従業員の立場になることで、これまでの友人関係を続けていけるだろうかと悩みましたが、彼の職人としての技術を買っての決断でした。彼は会社になくはならない人材になり、彼も手話で会話できる環境が馴染んだのか、定年まで楽しそうに働いてくれたことが、私の励みにもなりました。

### かんたん手話講座 } 土岐市民の歌から「三国の山よ」

「三」	「山」
3指を胸の前に	山の形を表す
↓	↑
「国」	
両手を広げながらつぼめる	



人権感覚を高め お互いを認め合う 人権尊重のまちづくり

## 人権のまど

まちづくり推進課 (内線311)

### セクシャリティ（性のあり方）を理由とする偏見や差別をなくそう②

LGBT が抱える生きづらさ

良き理解者を目指して～誰もが「自分らしく」～

前はセクシャリティは多様であること、LGBTは個性であって身近な存在であることをお伝えしました。それでは、当事者はどのような課題を抱えているのでしょうか。

#### ゲイ・レズビアン の例

・同性婚が法的に認められていないため、家族と認められず、入院中のパートナーとの面会を断られる。  
・周囲の理解が十分でないことが多く、異性愛を前提とした何気ない会話に疲れ、孤独感に悩む。  
など

#### トランスジェンダー の例

・「心の性」が女性であるため女子トイレを使いたいの、「身体の性」が男性であるため、男子トイレを使用せざるを得ない。  
など

LGBTの人たちが安心して暮らしていくためには、当事者の良き理解者が増えることが重要です。本人の了解なく、他人にLGBTであることを伝えてしまうことを「アウトティング」と言いますが、それは「理解者」とは正反対の行動であり、重大な人権侵害です。実際に、アウトティングをきっかけに自らの命を絶ってしまった事件がありました。

自分のセクシャリティを打ち明けることは、とても勇気のいる行動です。もしあなたが誰かに打ち明けられたら、受け入れてあげることが大切です。突然のことで驚いてしまうかもしれません。その場合は、素直にあなたの気持ちを伝えましょう。一人一人がセクシャリティへの理解を深め、その輪を広げ、誰もが「自分らしく」暮らせる社会の実現を目指しましょう。



誰一人取り残さない 安全で安心なやさしいまちを目指して

## Re Start 再犯防止の情報をお届けします

まちづくり推進課 (内線311)

### Vol.7 コロナ禍と犯罪 ～地域社会のつながりを大切に～

コロナ禍と犯罪件数

犯罪を犯した人の社会復帰

新型コロナウイルス感染症の終息がまだ見えない中、犯罪も増加しているのではと思っていませんか？実は国内の犯罪件数は再犯を含め大幅に減少しています。

国内の犯罪件数や再犯人数が減少している理由には、さまざまな検証が報告されていますが、一般的には防犯カメラ設置などの防犯技術の向上と、模範意識や道徳意識の向上によるものといわれています。

しかし、防犯技術だけでは防止できない犯罪もあります。オレオレ詐欺では、店員やATMで後ろに並んでいたお客さんが異変に気付いたことで被害を防いだなどの成果が増えているように、人と人とのつながりによって防ぐことができる犯罪もあります。

コロナ禍は犯罪を犯した人の社会復帰に支障をきたしています。協力雇用主（※）による犯罪をした人の雇用は、令和元年度までは増加し続けていましたが、コロナ禍による事業者の事業縮小や売り上げの減少などを理由に雇用も縮小せざるを得なくなり、令和2年度には減少に転じました。

コロナ禍が続く中、犯罪を犯した人が再び犯罪をせず社会復帰するためには、地域社会の中で見守り助け合っていかなければなりません。

私たちの生活を変えたコロナ禍ですが、犯罪を増加させずにいられるのは、皆さんの高い模範意識のたまものだと思います。これからも人と人とのつながりを大切にし、犯罪のない社会を目指していきましょう。

※犯罪をした人の自立および社会復帰を目的として、犯罪をした人を雇用する事業主